

(木) 曜会 第185回定例活動資料

相州春日神社



相州春日神社は神奈川県中央部、横浜薬科大学に隣接しており、地域の厚い信仰を集めています。奈良の春日大社のご分霊として同じ神様をお祭りしています。神鹿苑には春日大社より賜った鹿の子孫が健やかに暮らしており、神の使いとして多くの信仰を集めています。

出典：相州春日神社のHPより

夢を見続けて40年・最後は朽ち果て……横浜ドリームランド



横浜市戸塚区。ここには1964(S39)から2002(H14)まで「横浜ドリームランド」がありました。奈良に遅れること3年後に開業し、奈良より4年も早く閉園したことになります。今は、大きな住宅団地とバスターミナル、横浜薬科大学と俣野公園に姿を変えて、過つての姿を連想するものはなにもありません。閉園の理由は、大船駅からここまでお客を運ぶために造られた、モノレールの設計ミスと言われています。高いタワービルディングは「横浜ドリームランド」に併設される形で日本ドリーム観光が経営したホテル。(S40～H7)現在は横浜薬科大学の図書館として利用されています。

出典：名古屋のとなり発 雑学情報サイト トッピーネット
ウィキペディアなどから

里山の自然と泉、
そして歴史にふれる

横浜市

てんのうもりいずみこうえん

天王森泉公園



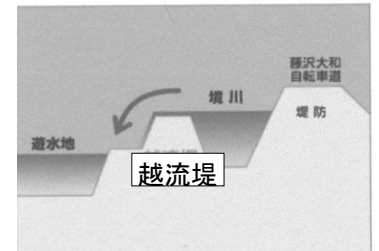
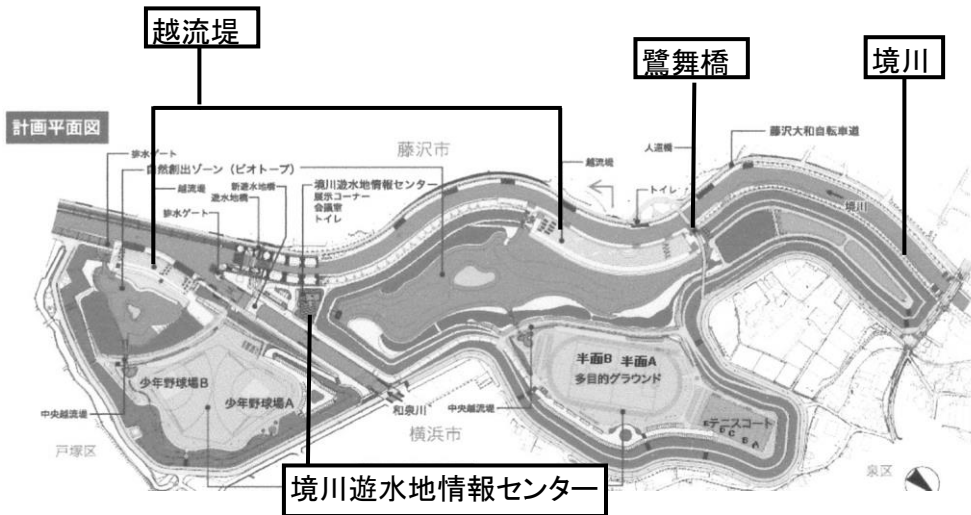
↑天王森泉館(横浜市認定歴史的建造物・旧清水製糸場本館)

この建物は、1911年(明治44年)に清水一三氏によって興された清水製糸工場の本館として建設されました。その後、昭和6年頃に本館の左半分が約500m北から現在の敷地に移築され、個人の住宅として利用されていました。平成9年に公園整備に際して、製糸工場本館当時の姿を再現し「天王森泉館」として名づけ拠点施設として活用。清水製糸工場は、大正7年には釜数128を誇り、神奈川県下45社の中でも5番目の規模の製糸工場でした。和泉川沿いには豊富な湧水を活かして20に上る製糸工場が営まれ、中和田村(現在の泉区)には市内最古で規模も大きい持田製糸工場を始め8社がありました。しかし、大正時代にピークを迎えた製糸産業は関東大震災(1923年)で打撃を受け、ナイロンの開発も重なりその勢いは急速に衰えました。

出典：天王森泉公園・天王森泉館HPより

境川遊水地

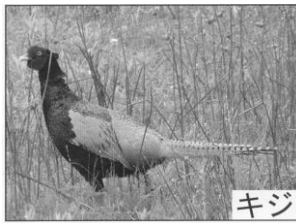
境川は、城山湖付近を源として、江ノ島付近で相模湾に注ぐ、延長約52kmの二級河川です。遊水地は、堤防の一部を低くして堤防からあふれた水を一時的に貯めておくことで、洪水被害を少なくする池です。境川遊水地は、俣野・下飯田・今田 3つからなり、合わせて約30haの広さ、約90m³/sの洪水調節を行います。



越流堤
堤防を低くして一時的に水をためておく



カワセミ



キジ



鷺舞橋は平成20年12月に開通した。デザインは周辺に飛来する鷺が羽を広げた姿を連想させることから、「鷺舞橋」と名付けられました。

構造：2径間連続PC吊橋
橋長：129m
支間長：63.7m+63.7m
幅員：全幅5.45m,有効幅員4m

自然創出ゾーンでは池の周りにヨシ、ガマなどの植物のほかサギ、カワセミ、キジなどが生息している。

花應院

閻魔(えんま)は仏教・ヒンドゥー教などで地獄の主。死者の生前の罪を裁くと考えられる。閻魔王は怖い顔ですが、仏教ではお地蔵さまの化身です。再び罪をつくらせない為に恐ろしい顔で叱咤しています。死者は閻魔大王を含む十人の王の法廷に引き出され、生前の行いを裁かれます。初七日、七七(四十九日)及び百か日、一周忌、三回忌には、順次十王の裁きを受けるという信仰です。【昔、親が子に「嘘をついたら閻魔様に舌を抜かれる」と教育したものです。】

日本一小さな飯田牧場

アイスクリームは1995年地域の皆さんに牛乳の美味しさをもっと知ってもらおうとはじめました。



私たちの新鮮なお乳でつくったアイスクリーム



ユキ
(ホルスタイン種)
2005年6月2日生まれ



ホルン
(ホルスタイン種)
2009年5月8日生まれ

出展：境川遊水地HP、ウィキペディア百科事典、飯田牧場HP